

Baxter

承認番号 20400BZY00131000

機械器具 74. 医薬品注入器
管理医療機器 自然落下式・ポンプ接続兼用輸液セット 70371000
(輸血・カテーテル用延長チューブ)

インターリンクI.V.アクセスシステム (カテーテル延長チューブ)

再使用禁止

【警告】

1. 輸送中、ルアー接続部分の緩みが発生するおそれがあるため、使用前には、必ず接続部分をしっかりと締めること。[しっかりと締まっていない場合、血液や輸液が漏れることがある。]
2. チューブを穿刺しないこと。[空気塞栓を引き起こすおそれがある。]
3. 中心静脈カテーテル、動脈カテーテルやその他の重要な箇所（偶発的な接続外れを起こした場合、重篤な症状もしくは死亡をまねく箇所）に使用されるラインと接続する場合は、ルアースリップアダプターを使用しないこと。[偶発的な接続外れが起こった場合、失血、空気塞栓等の合併症あるいは重要な治療の中断により、重篤な症状さらには死亡にいたるおそれがある。]

【禁忌・禁止】

1. 再使用禁止
2. 再滅菌禁止

【形状・構造及び原理等】

- ・本品は滅菌済みで、発熱性物質を含有しない。
- ・本品は可塑剤：DEHP：フタル酸ジ（2-エチルヘキシル）を含まないポリ塩化ビニル（可塑剤：TOTM、トリメリット酸トリ-2-エチルヘキシル）を使用している。
- ・本品は天然ゴムを使用していない。

コード番号	タイプ名	プライミング量	全長
2N3374	1アダプターライン	0.5mL	15.2cm
2N3375	1アダプターライン	0.9mL	12.7cm

(プライミング量と全長はおよその値である。)

【使用目的又は効果】

動静脈路への薬液注入及び血液採取

【使用方法等】

操作は無菌的方法により行う。

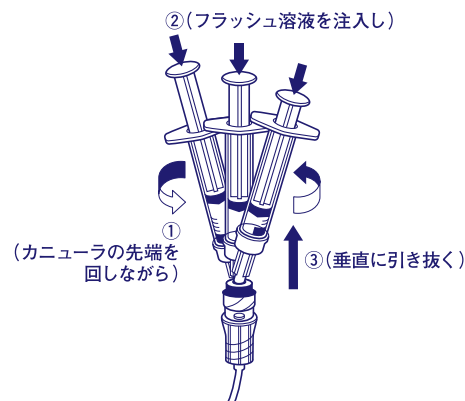
1. 薬液流入側ルアーとインジェクションサイトが外れていないことを確認する。
2. 薬液注入時は、インジェクションサイトを固定させるために、フランジ部分を持って操作すること。

【注意】 カニューラ挿入部から薬液を注入する場合には、インターリンク・カニューラ（日本ベクトン・ディッキンソン株式会社）を使用すること。

【注意】 穿刺前に、カニューラ挿入部のゴム部を、消毒綿等で、必ず消毒すること。消毒方法は、カニューラ挿入部のゴム部を一方方向に消毒する。

【注意】 薬液、輸液、血液製剤投与後、また採血後のフラッシュは、フラッシュ効率を上げるために、下記の手順に従って確実に行うこと（図参照）。[確実なフラッシュが行われないと、血液の滞留による感染助長のリスク、薬液の化学反応の影響による薬効への影響、カテーテル閉塞、フィルターの目詰まりのおそれがある。]

- ①カニューラの先端を回しながら、②フラッシュ溶液を注入し、③注入を維持したままカニューラを垂直に引き抜く。



【注意】 金属針を用いる必要がある場合は、ゲージの細い針を用い、カニューラ挿入部のゴム部のスリット部外側に挿入すること。

【注意】 インターリンク・カニューラがインジェクションサイトに接続されている場合は、カニューラと接続している輸液セットやシリンジ、その他の器具等を外さないこと。

3. 必要に応じて、ロック機能を用いて、他の輸液セットと接続する。

4. プライミングの準備をし、本品内の空気を除去する。

【注意】 本品内部には、絶対に空気が入らないようにすること。

5. 本品についているスライドクランプは、必要に応じて開閉する。

【注意】 本品のスライドクランプを用いて流量を調節しないこと。

6. 本品のキャップ等は必要に応じて取り外す。
7. 雄型ルアーアダプターを、末梢静脈用留置針に取り付ける。その際、接続不良を避けるために、雄型ルアーアダプターをしっかりと押しながらねじってまわし入れ、接続部分をテープ、もしくはその他適切な方法でしっかりと固定する。
ルアーロックアダプターの場合は、留置針、またはインターリンク・カニューラにつなぎ、接続不良事故を防ぐために、押しながら時計回しにまわし入れ、しっかりと締めて固定する。
8. 薬剤の流量を調節する。

**【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

1. 本品のチューブ、または接続部分を引っ張る等、過度の負荷をかけないこと。[チューブ接続部分から漏れを生じるおそれや、チューブ又は接続部分が外れるおそれがある。]
2. 薬液の逆流を防ぐために、複数の薬液を投与する場合には、必ずチューブのスライドクランプで調節すること。
3. 薬剤の配合変化を防ぐために、薬液注後は本品内部を必ずフラッシュすること。
4. 本品の交換に際しては、感染防止に留意すること¹⁾。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

直射日光を避け、乾燥した涼しい場所で室温にて保管する。

**2. 有効期間等

使用期限は包装又は外箱に記載する（自己認証による）

**【主要文献及び文献請求先】

1. 主要文献

- 1) CDC（米国疾病管理センター）の血管内留置カテーテル関連感染予防のためのガイドライン

2. 文献請求先

バクスター株式会社
連絡先：03（6204）3900

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者（輸入元）：

バクスター株式会社
連絡先電話番号：03（6204）3900

製造業者：

バクスターヘルスケア社（アメリカ合衆国）
Baxter Healthcare Corporation

Baxter 及びインターリンクはバクスターインターナショナルリンクの登録商標です

製造販売元（輸入元）
バクスター株式会社

07-19-00-0030